2019年度（平成31年度）

京都工芸繊維大学
私費外国人留学生
学生募集要項

Kyoto Institute of Technology, **2019**

工芸科学部

応用生物学域 ――― 応用生物学課程
物質・材料科学域 ―― 応用化学課程

設計工学域 ――― 電子システム工学課程
情報工学課程
機械工学課程

デザイン科学域 ――― デザイン・建築学課程

京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

京都工芸繊維大学は

平成30年度実施の入試から

インターネット出願

をはじめます！

募集要項の取寄せ不要！

インターネット接続環境があれば、24時間どこからでも出願可能！

コンビニ・クレジットカード・銀行ATM（ペイジー）で簡単決済！

出願手続きの手間が省け、学習に専念できます！！

インターネット出願の簡単手続きフロー

Step 1　出願登録

大学HPより「インターネット出願」をクリック
※平成30年5月出願サイト開設予定

Step 2　入学検定料の支払い

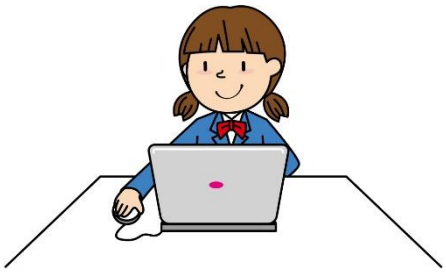
支払い方法はコンビニエンスストア・クレジットカード・銀行ATM（ペイジー）の選択が可能

Step 3　必要書類を印刷

出願サイトから必要書類をダウンロード

Step 4　出願書類の郵送

調査書などの必要書類を郵送して出願完了



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
TEL 075-724-7164

目　次

１．募集人員 1
２．出願資格 1
３．在留資格 2
４．出願手続（インターネット出願） 3
５．出願期間及び提出先 4
●出願についての注意 4
６．アドミッションポリシー 5
７．入学者選抜方法 6
●受験についての注意 6
８．合格者発表 7
９．入学手続 7
10. 入学に要する諸経費 7
11. 入学料及び授業料の免除等制度 8
12. その他 9
13. 2018 年度（平成 30 年度）私費外国人留学生入学試験実施状況 9
14. 学部・学域・課程紹介 10
15. 取得できる資格等 15

■　出願書類等
願書等様式は後日公開予定

■　試験場（京都工芸繊維大学　松ヶ崎キャンパス）への案内

2019 年度（平成 31 年度）
京都工芸繊維大学 私費外国人留学生 学生募集要項

私費外国人留学生募集について

日本の大学で教育を受ける目的をもって入国し、私費により本学に入学を希望する外国人を対象として、次のとおり入学者を特別に選抜します。

１．募集人員

学部	学域	課程	募集人員
工芸科学部	応用生物学域	応用生物学課程	若干名
	物質・材料科学域	応用化学課程	若干名
	設計工学域	電子システム工学課程	若干名
		情報工学課程	若干名
		機械工学課程	若干名
	デザイン科学域	デザイン・建築学課程	若干名

注１．入学後は、課程の変更はできません。
注２．選抜の結果によっては合格者がない場合があります。

２．出願資格

私費外国人留学生入試に出願できる人は、次の(1)から(4)までのすべてにあてはまることが必要です。

(1)　日本国籍を有しないこと。

(2)　独立行政法人日本学生支援機構が日本国内外で実施する「2017 年(平成 29 年)11 月又は 2018 年(平成 30 年)6 月実施の日本留学試験」を受験していること。(出題言語は日本語・英語どちらでも可)
なお、2017 年(平成 29 年)11 月、2018 年(平成 30 年)6 月とも受験した人は、そのうちから 1 つを選択してください。

①受験を要する教科・科目は、次のとおりです。

学部	学域	課程	教科・科目				
			日本語	数学(コース2)	理科		
					物理	化学	生物
工芸科学部	応用生物学域	応用生物学課程	○	○	物理･化学･生物から２科目を選択		
	物質・材料科学域	応用化学課程	○	○	○	○	―
	設計工学域	電子システム工学課程	○	○	○	化学・生物から１科目を選択	
		情報工学課程	○	○	○		
		機械工学課程	○	○	○		
	デザイン科学域	デザイン・建築学課程	○	○	物理･化学･生物から１科目を選択		

注）上記表中の○印は受験を要する教科・科目を表します。
なお、日本留学試験の「理科」で１科目選択あるいは２科目選択の場合において、各課程が必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は、各課程が指定した教科・科目のうち高得点の科目を採用します。

②日本留学試験の「日本語」及び「数学（コース２）」の点数による出願資格は、次のとおりです。

学部	学　域	課　程	日本語（聴解・読解・聴読解の 400 点満点中）	数学（コース２）（200 点満点中）
工芸科学部	応用生物学域	応用生物学課程	２８０点以上の人に出願資格があります。	１２０点以上の人に出願資格があります。
	物質・材料科学域	応用化学課程		
	設計工学域	電子システム工学課程		
		情報工学課程		
		機械工学課程		
	デザイン科学域	デザイン・建築学課程		

注）上記の日本語の点数には、記述の５０点は含みません。

(3)　ＴＯＥＦＬ（ペーパー版（PBT）及びインターネット版（iBT）ともに可）を受験していること。
〔2016 年（平成 28 年）8 月から 2018 年（平成 30 年）6 月の受験分まで有効〕
ただし、ＴＯＥＦＬ－ＩＴＰ（団体向けＴＯＥＦＬテストプログラム）の受験は認めません。

(4)　次のＡからＧまでのいずれかに該当し、2001 年（平成 13 年）4 月 1 日までに生まれた人。

Ａ　外国において学校教育における 12 年の教育課程を修了した人及び 2019 年（平成 31 年）3 月 31 日までに修了見込みの人。

Ｂ　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した人。

Ｃ　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した人。

Ｄ　フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した人。

Ｅ　グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した人。

Ｆ　外国で学校教育における 12 年の教育課程を修了した人と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験と認められるその国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した人。

Ｇ　日本の高等学校に対応する学校の課程の修了までに 12 年を要しない国で、日本の高等学校に対応する学校を修了した人（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験と認められるその国の検定に合格した人を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した日本の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了又は 2019 年（平成 31 年）3 月 31 日までに修了見込みの人。

３．在留資格

私費外国人留学生入試に合格した人が入学する場合、入学時までに次のいずれかの在留資格を有していることが必要です。

(1)　出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）で別表第 1 に定める「留学」の在留資格

(2)　上記の「留学」以外の在留資格で「留学」に変更することが可能な在留資格又は変更を要しない在留資格

※　外国人留学生としての取扱いは、上記の「留学」の在留資格を有していることが必要となります。

４．出願手続（インターネット出願）

出願期間内に、次のとおり手続きを行ってください。
①については、インターネット出願システムにアクセスし、出願情報を入力したのち、印刷し、記載内容が正しいかどうか十分に確認してください。また、市販の封筒（角形２号が望ましい）に下記①、②、③、④と⑤のうちから該当するもの及び授業料免除を希望するものは⑥を一括して封入のうえ、⑦を封筒に貼付し、必ず**「速達・書留」**郵便により送付してください。**直接持参しても受け付けません。インターネット出願システムに登録しただけでは受け付けません。必ず出願書類を郵送で提出してください。**

(1)　出願書類

①入学願書	インターネット出願システムにて所定の事項を入力し、出願者の写真をインターネット出願システムにアップロードしてください。その後、検定料の支払い手続き（次ページ（２）参照）を行い、入学願書を印刷してください。
②履歴書	インターネット出願システムにて所定の事項を入力し、履歴書を印刷してください。なお、入力欄がたりない場合にはＡ４サイズの用紙（様式自由）にて作成してください。
③日本留学試験成績通知書（原本）	日本留学試験成績通知書（原本）は試験当日に返却します。
④TOEFL スコアカード 〔Examinee Score Report（原本）〕	Examinee Score Report（原本）は試験当日に返却します。 インターネットのテスト結果画面を印刷したものでは受け付けません。
⑤出願資格の区分に従って、次の証明書等を提出してください。	英語以外の外国語で作成されている場合は、日本語又は英語訳を添付してください。科目名や成績評価が符号や略号で表されている場合は、その説明書を日本語又は英語で作成して添付してください。
a	出願資格(4)のＡにあてはまる人は、日本の高等学校に対応する学校の修了証明書又は修了見込証明書と成績証明書。
b	出願資格(4)のＢにあてはまる人は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証明書（International Baccalaureate Diploma）のコピーと最終試験６科目の科目別成績証明書。
c	出願資格(4)のＣにあてはまる人は、一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hoch- schulreife）のコピー。
d	出願資格(4)のＤにあてはまる人は、バカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseigne- ment du Second Degré）のコピーとバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes）。
e	出願資格(4)のＥにあてはまる人は、資格を取得したことを証明する書類。
f	出願資格(4)のＦにあてはまる人は、検定に合格したことを証明する合格成績証明書。
g	出願資格(4)のＧにあてはまる人は、該当する教育施設の修了証明書又は修了見込証明書と成績証明書。さらに、日本の高等学校に対応する学校の課程を修了した人は、その学校の修了証明書と成績証明書。検定（検定に準じるものも含む。）に合格した人は、合格成績証明書。
⑥授業料免除を希望する人	授業料免除申請書類をインターネット出願システム又は本学ホームページ（８ページ「10. 入学料・授業料の免除制度」参照）からダウンロードし、所定の事項を記入してください。
⑦宛名ラベル（大学送付用）	インターネット出願システムから印刷したラベルを貼付して、使用してください。

※③と④について、当日やむを得ず入学試験を受けられなかった人には入学願書記載の受信場所に後日返送します。

(2)　検定料

　　１７，０００円

支払い方法はコンビニエンスストア・クレジットカード・銀行 ATM（ペイジー）より、選択が可能です。インターネット出願システムに表示される指示に従って、期日までに支払い手続きを行ってください。なお、支払いには別途手数料がかかります。

出願期間の概ね１年以内に、大規模な風水害等により被害を受けた人は、願い出により検定料の全額を免除することがありますので、該当すると思われる人は、検定料を支払う前のできるだけ早い時期に巻末問合せ先に申し出てください。

５．出願期間及び提出先

(1)　出願期間（インターネット出願システム入力期間及び出願書類受理期間）

2018 年（平成 30 年）8 月 23 日（木）から 2018 年（平成 30 年）8 月 28 日（火）

ただし、2018 年（平成 30 年）8 月 28 日（火）までの消印があるものについては受け付けます。

(2)　出願先

巻末書類提出先参照

(3)　受験票

受験票は、各自でインターネット出願システムから印刷し、試験日当日、持参してください。

(4)　障害等のある人との事前相談について

本学に出願しようとする人で、障害等のある人は、受験上及び修学上必要な配慮を行いますので、出願の前にあらかじめ本学入試課に申し出てください。

●出願についての注意

①　次の場合は、出願書類を受理しません。
　ア．インターネット出願システム上で出願処理が完了していない場合
　イ．出願書類がそろっていない場合
　ウ．出願書類の記載が不完全な場合
　エ．検定料が支払われていない場合
②　出願書類の受理後は、志望課程の変更は認めません。
③　出願書類はいかなる理由があっても返還しません。また、支払い済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
　ア．検定料を支払ったが、出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった）場合
　イ．検定料を誤って二重に支払った場合、又は金額を誤って支払った場合
　　＊検定料返還請求の方法については、巻末問合せ先に連絡ください。
④　出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。

注１．　出願書類で不明な点がある人、又は海外から直接出願しようとする人は、出願する前に、巻末問合せ先に必ず連絡してください。
注２．　出願書類にかかる個人情報は、出願後の連絡、受験資格の確認、入学者の選抜、統計調査、合格通知及び入学手続にのみ使用します。
注３．　入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、成績管理・分析及び各種統計資料作成、入試結果調査、入学料・授業料免除申請者の選考及び奨学金申請者の選考にのみ使用します。

６．アドミッションポリシー

学部	学域	課程	人材育成の目標	選抜の方針・ポリシー	求める能力・適性
工芸科学部	応用生物学域	応用生物学課程	生物学と生物化学を基礎として生命現象を研究し、生命、生物資源、グローバルな環境に関わる重要課題の解明にバイオテクノロジーを的確に活用できる人材の育成を目指します。	生物、化学、物理などの基礎学力だけでなく、生命と自然に対する豊かなセンスと、様々な自然現象に深い関心と興味を持ち、探求心と観察力に優れた人を求めます。	生命と自然に対する敬愛、総合的学習能力、理数系志向、柔軟な発想、論理的な思考能力
	物質・材料科学域	応用化学課程	物質や材料の多様化等を踏まえ、物質、材料、生命現象にかかわる生体関連物質の成り立ちから応用までもを俯瞰でき、基礎から応用までの幅広い知識（総合力）と高い専門性の素養を身に着けた、次世代の物質や材料の開発と探求ができる人材を育成します。	化学、物理、数学、英語などの基礎学力とその応用・発展能力に加えて、実験科学に対する深い興味と人文科学、社会科学への幅広い関心を持ち、課題に向かって情熱的に取り組む意欲ある人材を求めます。	化学に対する旺盛な好奇心、それを基に物質や材料さらには生体関連物質に対する好奇心・学習意欲、創造的、論理的思考能力、柔軟で独創的な発想、チャレンジ精神と行動力、そして自然科学を学ぶための基礎学力
	設計工学域	電子システム工学課程	スマートフォンや生活家電など、日常生活にとって欠かせない存在となっている電子システムの基礎から応用までに関する教育と、最先端の研究を通じて、電子機器、自動車、ロボット、電力などの基幹産業でリーダーとなり活躍できる人材の育成を目指します。	自然現象に対する好奇心と洞察力を有し、数学、物理、英語などの基礎学力および論理的思考力に優れた人を求めます。	論理的思考力、好奇心や数学・物理の基礎学力ならびに修学に必要な基礎知識
		情報工学課程	製造・サービスなどのさまざまな産業の根幹を支えるICT分野でリーダーシップをとって活躍する人材、およびICTを活用したシステムの開発やサービスの創出・提供によって豊かな情報社会の構築に貢献する人材の育成を目指します。	数学、物理学や英語の基礎学力を重視し、修学に必要な日本語能力を有している人で、論理的な思考力や表現力を持って意欲的に課題に取り組める人材を求めます。	論理的な思考力や表現力、数学と物理学の基礎学力、好奇心、チャレンジ精神と行動力、コミュニケーション能力と協調性
		機械工学課程	人と地球にやさしい社会の実現に向け、最先端の科学・技術を用いて、新しい機械の開発やシステムの構築ができる人材の育成を目指します。	ものづくりが好きで、数学や物理学の基礎学力と修学に必要な日本語能力を持ち、創意工夫して忍耐強く問題に取り組める人で、自然に対する興味や好奇心、注意深い観察力を持つ人を求めます。	ものづくりが好き、観察力、旺盛な好奇心、論理的思考力、創造力、チャレンジ精神と行動力
	デザイン科学域	デザイン・建築学課程	世の中の幅広い事象について、工学的・文化的・社会的・経済的に把握し、同時にそれが生み出されていくプロセスを理解した上で、実際にすぐれたモノやコトを広い視野でデザインし、プロデュースやビジネス化したりすることができる人材の育成を目指します。	緻密な論理的思考力と社会に対する洞察力、それを支えるバランスのとれた学力を持ち、同時に、美や造形に関心を持ち、行動力と協調性があり、自らも表現することに熱意のある人を求めます。	論理的思考能力、美しいものに対する感受性、人間や社会およびビジネスに対する関心と理解力、新しい可能性に向けての創造力、チャレンジ精神と行動力、コミュニケーション能力と協調性

７．入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験を免除し、国内外で実施される日本留学試験の成績及び、ＴＯＥＦＬのスコア並びに本学が行う小論文・面接の結果を総合して行います。
なお、日本留学試験の受験を要する科目は、１ページの２．出願資格のとおりです。

(1)　試験科目及び実施日

課程	実施日	時間	科目
全課程	2018 年（平成 30 年） 9 月 21 日（金）	10:00～11:30（90 分）	小論文
		13:00～	面　接

※　小論文及び面接においては、基礎的な学力を問うことがあります。

(2)　試験場（巻末の試験場への案内参照）

京都工芸繊維大学　松ヶ崎キャンパス（京都市左京区松ヶ崎橋上町１番地）
なお、試験場及びその周辺には駐車・駐輪ができませんので、自動車、バイク、自転車での来場は禁止します。

●受験についての注意

① 受験者は、試験の当日「2019 年度（平成 31 年度）京都工芸繊維大学私費外国人留学生入学試験受験票」をインターネット出願システムより印刷の上持参し、監督者等の指示に従って提示してください。持参していない場合は、受験できないことがあります。万一、忘れた場合は試験場本部へ申し出てください。
② 受験者は、試験の当日試験開始 20 分前までに試験場に到着してください。
③ 受験者は、各科目の試験開始 15 分前までに所定の試験室に入り、自分の受験番号の席に着いてください。
④ 試験開始後、試験室に 20 分以上遅刻してきた場合は、受験することができません。
⑤ 指定の科目を 1 科目でも受験しなかった場合は、全試験を放棄したものとみなされ、以後は受験することができません。
⑥ 試験には、黒鉛筆又はシャープペンシル及び消しゴムを持参してください。
⑦ 試験中は、受験票並びに監督者の指示するもの以外は机上に置いてはいけません。
⑧ 試験中、不正行為をした者及び不正行為とみなされる行動があった者、又は監督者の指示に従わない者は、直ちに受験の停止を命じます。
⑨ 身体の都合等により定められた試験室において受験することが困難と思われる人は、事前に試験場本部に申し出てください。
⑩ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われた時は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。この場合、医務室で一時休養の後、試験室に復帰することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。また、次の試験時間の遅刻限度 20 分以上経過した場合は、当該試験の受験も認めません。
⑪ 計時以外の機能が付いた時計及びこれと同様の機能をもつ文房具の持込を禁止します。
⑫ 携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切ってカバン等の中にしまっておいてください。携帯電話を時計として使用できません。また、時計もアラームの設定を解除し、鳴らない状態にしておいてください。
⑬ 文字や数式等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、裏返して着ていただくことがあります。座布団と膝掛けは、文字や数式等がプリントされていないものに限り使用を認めます。

８．合格者発表

2018 年（平成 30 年）10 月 3 日（水）17 時（予定）に合格者の受験番号を本学ホームページ（巻末問合せ先参照）に発表します。
なお、合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

９．入学手続

合格者は、次の日時に入学手続を行ってください。期日までに入学手続を行わなかった場合は、入学を辞退したものとして取扱います。
なお、入学手続に必要な書類については、合格通知に同封します。

大学において直接入学手続を行う場合
2019 年（平成 31 年）3 月 15 日（金）9 時から 17 時まで

郵送により入学手続を行う場合
2019 年（平成 31 年）3 月 8 日（金）から 2019 年（平成 31 年）3 月 15 日（金）（17 時必着）までに入学手続書類が、本学に届くことが必要です。

10．入学に要する諸経費

(1)　入学料及び授業料

①　入学料　　282,000 円
②　授業料　　267,900 円（半期）　535,800 円（年額）

※１．入学料及び授業料の額については、改定される場合があります。
２．入学料の納入は、入学手続時に行います。授業料の納入は、入学手続時又は事項に示す納入月に行います。入学時に入学料及び授業料が改定された場合は、改定後の入学料及び授業料の額が適用されます。なお、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料の額が適用されます。
３．授業料の納入は、年間の授業料について、前期及び後期の２期に区分して行います。納入月は、前期は４月、後期は１０月で、それぞれの期において納入する額は、年額の２分の１に相当する額です。
４．入学手続時及び前期の納入月に年額授業料を一括して納付することもできます。
５．納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
６．入学手続時に授業料を納入した後で、2019 年（平成 31 年）3 月 29 日までに入学を辞退した場合は、申し出により当該授業料相当額を返還します。

(2)　学生教育研究災害傷害保険料

４年間の保険料　　3,300 円（予定）

(3)　学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険料

４年間の保険料　　1,360 円（予定）

※　１．その他、必要に応じて納入する諸費用があります。
２．納入方法等の詳細については、合格通知に同封します。
３．2019 年（平成 31 年）3 月 31 日までに入学を辞退した場合、入学料以外は返還します。
返還の方法については、巻末問合せ先へ連絡ください。

11. 入学料及び授業料の免除等制度

(1) 入学料免除

2018 年（平成 30 年）4 月以降に学資負担者が死亡し、又は入学する本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたこと等により、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は、願い出により選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除される制度があります。

(2) 授業料免除

経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる人は、学期毎の願い出により選考のうえ、授業料の全額又は半額を免除される制度があります。
なお、2019 年度（平成 31 年度）前期分授業料免除の申請方法は、外国人留学生（在留資格が「留学」の人及び本学入学時までに「留学」の在留資格を取得する人）とそれ以外の人とで次のとおり異なります。詳細は、学生サービス課奨学支援係〔TEL (075) 724-7143　e-mail : shogaku@jim.kit.ac.jp〕へ問い合わせてください。

●2019 年度（平成 31 年度）前期分授業料免除の申請方法

Ⅰ. **私費外国人留学生**（在留資格が「留学」の人及び本学入学時までに「留学」の在留資格を取得する人）
入試出願書類と一緒に申請を受け付けます。
なお、授業料免除の申請が入試の合否判定に関係することは一切ありません。

① 申請期間
入試の出願期間に、「② 申請書類」を入試出願書類と一緒に提出してください。出願期間後の申請は受け付けません。

② 申請書類
・授業料免除申請書類一式（本学所定様式）
・（日本に在住している人は次の書類も提出が必要）本人の在留カードのコピー、同居している家族がいる場合は同居家族全員の住民票、同居の家族が学生の場合は学生証のコピー、本人又は同居の家族に収入がある場合はその収入金額を証明する書類

③ 選考結果の通知
入学試験の合格通知書と一緒に、免除選考結果通知書を送付します。

④ 授業料免除申請書類の請求方法
授業料免除申請書類は、インターネット出願システム又は本学ホームページ（トップページ ＞学生生活 ＞生活支援 ＞入学料及び授業料免除・徴収猶予）よりダウンロードするか、以下の方法により請求してください。
・窓口で受け取る場合
月曜日～金曜日（祝日を除く）の 9 時から 17 時の間に、学生サービス課奨学支援係（大学会館 2 階）へお越しください。
・郵送で請求する場合
学生サービス課奨学支援係に電話又は e-mail で請求方法をお尋ねください。なお、郵送にかかる日数と出願期間を考慮して余裕をもって連絡してください。

Ⅱ. **上記(1)以外の人**
入学手続後に申請を受け付けます。
申請方法は、合格通知書に同封する入学手続書類で確認してください。

12. その他

(1) 入学の時期は、2019 年（平成 31 年）です。学年は、4 月 1 日から始まって翌年 3 月 31 日で終わります。

(2) 学部学生として本学に 4 年以上在学し、所定の単位を修得した人は、卒業証書が授与され、学士の学位が得られます。

(3) 留学生用の宿舎（まりこうじ会館）については、国際課留学生係に問い合わせてください。
〔TEL（075）724－7132, e-mail：ses@jim.kit.ac.jp 〕

(4) 日本留学試験に関する問い合わせは、以下にお願いします。
〒153-8503　東京都目黒区駒場 4-5-29
独立行政法人日本学生支援機構　留学生事業部　留学試験課
TEL（03）6407-7457（代表）

13. 2018 年度（平成 30 年度）私費外国人留学生入学試験実施状況

学部	学域	課程	募集人員	2018 年度（平成 30 年度）		
				出願者数	受験者数	合格者数
工芸科学部	応用生物学域	応用生物学課程	若干名	11	11	7
	物質・材料科学域	応用化学課程	若干名	8	7	6
	設計工学域	電子システム工学課程	若干名	3	3	2
		情報工学課程	若干名	6	6	1
		機械工学課程	若干名	14	14	6
	デザイン科学域	デザイン・建築学課程	若干名	22	19	6
合　計			－	64	60	28

※デザイン・建築学課程にはデザイン・建築学課程（Ａ方式）（旧デザイン経営工学課程）の人数も含む。

14. 学部・学域・課程紹介

工　芸　科　学　部

本学では、学部・学科制にとらわれないプログラム中心の教育運営を行うために、学域、課程を設置しています。

そして、教育プログラムの必要に応じて教員が協力しあう体制を確保し、教育内容、教育指導を豊富化するとともに、少人数教育をより充実させ、社会と時代の変化に柔軟に対応できる教育を実施しています。

応　用　生　物　学　域

２０世紀後半に始まった生命科学とバイオテクノロジーの進歩によって、ヒトゲノムをはじめ様々な生物のゲノム情報、すなわち生命の設計図が明らかにされました。その結果、生命現象を遺伝子やタンパク質など、分子レベルで理解することが可能になりました。同時に、生命科学とバイオテクノロジーは、私たちが直面している医療、環境、資源などに関する地球規模の諸問題を解決するためになくてはならないものになっています。このような背景のもと応用生物学域では、生体分子から細胞や個体レベルに至る生物学を中心に自然科学全般を学習します。それによって生物学の研究を行うために必要な素養を身に付けると同時に、その成果を地球規模の諸問題の解決に活用できる人材の養成を担います。

１年次と２年次では、自然科学全般（化学、物理学、生物学、数学、情報科学など）を専門基礎科目として履修し、広く自然科学の基礎知識を身につけます。これらの科目は、主に２年次から始まる課程専門科目を学ぶための基礎になります。３年次後期からは、研究室に配属されて最先端研究の一端に触れ、４年次の卒業研究へとつながります。これらの学習を通じて社会に貢献できる研究技術者を養成します。

応用生物学課程

教育プログラム

現代生物学とその応用であるバイオテクノロジーに関する教育を行います。そのため、生物学の基礎となる生体分子・酵素・遺伝子・細胞の構造と機能に関する教育に加えて、動植物・昆虫・微生物などの機能と応用に関する教育が中心に行われます。さらに、調和のとれた持続可能な人間生活がグローバルに展開できるよう、さまざまな生命現象や行動などに関する専門教育にも力を入れています。

課程専門科目には中心となるコア科目群があり、細胞、生理、微生物、昆虫、遺伝など主として生物の機能に対する理解を深める講義や、生物化学、分子生物学など主として生物構成分子の働きに対する理解を深める講義があります。これらを基礎に、脳、細胞、植物、微生物、昆虫などについて、アドバンス科目でさらに掘り下げた講義を行います。

知識を定着させるための専門実験や演習は、２・３年次に集中して行います。さらに卒業研究を実践することで、各自が研究者・技術者として活躍するために必須の素養を身につけることを目指します。

卒業時の人物像

生物学と生化学に根ざした多面的・先端的手法によって動物・植物・微生物など様々な生物を解析することができ、人間生活の健全で持続的な発展に寄与できる次世代型ゼネラル・バイオテクノロジストの素養を身につけている人材

物　質　・　材　料　科　学　域

今日、汎用の身近な物質や材料から最先端科学を支える物質や材料、エネルギーや環境に優しい物質や材料、さらにはタンパク質や核酸に代表される生体分子など生命とつながりをもつ物質や生体適合性を備えた物質や材料が扱う研究分野は、物質科学、材料科学さらには生命科学の分野へと広がっています。一段上の機能や特性が求められる現在、物質と材料間の垣根はますます低くなり、一層多様化していきます。工学的展開を視野に入れて物質科学的視点や材料科学的視点に磨きをかけていきます。さらには生命科学的視点も必要になります。このような背景の下、本学域では、複眼的な視野を十分に身に付けた人材の養成を担います。

教育システム：学部課程・応用化学課程、博士前期課程では材料創製化学専攻、材料制御化学専攻、物質合成化学専攻、機能物質化学専攻の４専攻、博士後期課程では物質・材料化学専攻の１専攻で構成されます。

応用化学課程

教育プログラム

学部教育の初等段階（１年次から２年次前半にかけて）で、化学、物理学、数学などをベースに学生全員が幅広い基礎的な総合力（物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、化学工学など）を培います。２年次後半より４つの専門のコース（高分子材料デザインコース、材料化学デザインコース、分子化学デザインコース、機能物質デザインコース）に分かれてさらに専門性を高める教育を通じて、物質、材料（高分子材料、無機材料、有機材料、生体関連物質）の成り立ちから実践（社会ニーズ）に至るまでを網羅的に学習できるような体制をとります。３年次終了時には、全員に達成度テストを実施します。４年次には研究室で卒業研究を行います。

３年次終了時点で学部４年次を実質上の修士初年次として自立できるような本学独自の３×３（スリー・バイ・スリー）制度（学部４年次を「Ｍ０（エムゼロ）」と位置づけ、大学院のカリキュラムを履修し、学部・修士・博士の年次進行を実質上３年、３年、３年とする制度）に対応したカリキュラム編成と学生の主体性を重んじた履修制度を念頭に置いた教育課程も編成します。３×３制度を活用するためには、達成度テストの結果、ＴＯＥＩＣおよびＧＰＡなどを総合して大学院３×３推薦入学特別入試の推薦候補者となることが必須です。

卒業時の人物像

物質や材料の多様化等を踏まえ、物質、材料、生命現象にかかわる生体関連物質の成り立ちから応用までをも俯瞰でき、基礎から応用までの幅広い知識（総合力）と高い専門性の素養を身に着けた、次世代の物質や材料の開発と探求ができる人材

設　計　工　学　域

工学は、数学や物理学、化学、生物学などの基礎理論や自然原理の理解をもとに、社会に役立つ事物や安全で快適な環境を構築することを目的とする学問です。いま、グローバル化と都市化が進み、エネルギーや資源の問題、地球温暖化、超高齢化社会、災害に強い社会の構築など課題が顕在化しています。工学はこれらの課題解決のためにますます重要になりつつあります。

社会に役立つ事物や安全で快適な環境を企画・設計するためには、課題を発見し目的を明確にする必要があります。要求されている事項を理解せずには前に進めません。次に、実際に事物や環境を構築するには、どんな方法が使えるかを知ることが重要です。原理的な限界を理解しておくことも必須です。加えて、その方法が最善のものか、あるいは、むやみに複雑化していない自然な方策であるかという視点を常にもつ必要があります。個々の事物や環境の構築だけでなく、総合的な判断ができることが重要です。

設計工学域では、事物や環境を構築するための具体的な手法を修得し、有用さや安全性、快適さの視点で総合的な判断ができる技能をもつ高度専門技術者を育成します。本学域は、電子システム工学、機械工学、情報工学の３つの分野から構成されています。学部では、入学生は入学時に、電子システム工学、情報工学、機械工学の３つの課程に分属し、それぞれの分野で核となる専門知識を学び、実験や演習を通じて、専門知識の基盤を形成します。

この学域の卒業者は、開発技術者として様々な分野の企業へ就職するほか、多くの卒業者が大学院に進学します。大学院博士前期課程（修士課程）では、学部で修得した専門知識をさらに深化することに加えて、具体的な課題の解決にむけて、企画・設計から評価にいたる一連のプロセスを実践します。さらに、博士後期課程では、自ら課題を発見し、それを解決して新たな価値を創造する能力の形成を目指します。

電子システム工学課程

教育プログラム

① 電磁気学、電気回路、物理学、数学などの基礎科目を重視したカリキュラムにより、デバイス、エレクトロニクス、通信、エネルギー、制御、プログラミングと広範囲にわたる電子システム工学分野の基礎から応用までを系統的に習得できる力を身に付けられる教育プログラムを提供します。

② 講義、演習および学生実験を関連させ、理論と実践の両面から理解を深めることができる相補的教育を実施します。

③ 習得した知識を実際に研究開発の現場へ適用させる能力を、１年間にわたる卒業研究を通して修得させます。

卒業時の人物像

電子システム工学分野に関する幅広い知識と技術に基づいた高度な専門性を身につけ、当該分野にブレークスルーをもたらしうる課題解決能力と課題探求能力に優れており、かつ、豊かな創造性と柔軟な思考力を備えた国際性のある人材

情報工学課程

教育プログラム

(1) ICT に関する知識と技能を修得するために、ICT を扱うための基礎を学ぶコンピュータ科学（CS）と、基礎を応用して新しいシステムの創出を目指すコンピュータ工学（CE）の両方をカバーしています。

(2) 理論と実践的技法を修得するように、講義と実験・演習を密接に連携させています。

(3) コミュニケーション能力を向上させるための方策の一つとして、実験・演習科目等でグループ活動を取り入れています。

(4) 講義と実験・演習科目は、卒業研究を除いて、３年次までに配当されています。４年次に大学院科目を履修し、大学院進学後の時間を研究、インターンシップ、あるいは海外留学などに利用し、知識・技能の深化あるいはコミュニケーション力などの技術者素養の向上を行うことを想定しています。

なお、教育プログラムは１１科目群から構成されます。

卒業時の人物像

製造・経済・知的生産活動、あるいは個人や組織の活動など、国内外における社会のあらゆる場面を支えている ICT の最新技術を理論と実践の両面からバランスよく修得し、国内外で活躍できる技術者としての素養を身に付けている人材

機械工学課程

教育プログラム

近年急速に進歩している科学技術をさらに深く探求し、それらの高度な専門知識を総合的に組み合わせ、我々の実生活に不可欠なさまざまな機械・機器あるいはシステムを実現していくことのできる創造力豊かな人材の育成を基本理念とし、下記に示す学習・教育到達目標を定めています。

【学習・教育到達目標】

Ａ．豊かな教養と地球的視点を備え、技術者の社会的責任を認識できる。

（１）　スポーツや芸術に慣れ親しみ、人間性豊かな思考のできる教養を備える。

（２）　地球的視点で物事を考える素養と能力を有する。

（３）　科学技術の発展とそれが自然環境、生命、社会などに及ぼす効果や影響を理解できる。

Ｂ．幅広い基礎学力と専門知識を備える。

（１）　数学・物理・情報技術などの基礎学力を有する。

（２）　伝統的機械工学の専門知識を修得している。

（３）　幅広い専門知識を応用して、時代や社会の変化と要求に対応した新たな機械システムを構築できる能力を有する。

Ｃ．国際的に通用する表現力と論理性を備える。

（１）　国際的な場でのコミュニケーション能力を有する。

（２）　日本語によって論理的な記述、発表、討論ができる。

Ｄ．自律的に判断し、問題を解決する能力を有する。

（１）　継続的に学習し、能力開発を自発的に行うことができる。

（２）　種々の条件の下で問題解決の可能性を追求し、計画的に目標を達成することができる。

（３）　チームを構成してリーダーシップを発揮できる。

卒業時の人物像

幅広い基礎的知識の上に立った高度な専門性と豊かな創造力を持ち、さらに技術が普遍性を有するかどうかを的確に判断でき、しかも科学技術の発展の方向や時代と社会の変化の動向をいち早く正確に把握することのできる優れた先見性、地球的視野に立った行動力、豊かな人間尊重の精神を備えた国際性のある人材

デ ザ イ ン 科 学 域

社会におけるデザインの役割は、プロダクトやグラフィック、建築・都市などのあらゆる対象に及び、また、人工知能や IoT などの技術革新や社会の複雑化、地球環境の変化により必要となる新たなサービスのあり方にまで展開してきています。さらに、これまでデザインや建築の分野で培われてきた考え方は、様々な社会的課題の解決手段として益々期待されており、多様な社会的ニーズに対応できるデザイナーや建築家、経営者、エンジニア、学芸員などのデザインの専門家の需要が世界的に高まっています。

このような背景を踏まえ、この学域では、共通のキーワードである「デザイン」の下、アイデアを形にする表現力と経営学・工学等の諸科学に関する技術や知識を身につけた上で、実践的な演習課題に取り組むことでディレクション能力やコミュニケーション能力、マネジメント能力といった応用的能力に関する素養を涵養します。

１年次にはデザイン・建築分野の表現技術及びビジネス・テクノロジーの要素を組み込んだ「デザイン思考」の方法論に関する基礎を学び、２、３年次にかけては段階的に建築、デザイン、ビジネス、テクノロジー、キュレーション等の専門能力を深めます。授業の内容は幅広いものとなりますが、いずれも実習による作業が伴います。１年次から学生個人の実習スペースが確保されており、学生は主体的に課題に取り組むことになります。また全学組織の「KYOTO Design Lab」では、アメリカのスタンフォード大学やマサチューセッツ工科大学、イギリスのロイヤル・カレッジ・オブ・アート、スイス連邦工科大学チューリッヒ校、シンガポール国立大学など海外の大学から招聘する研究者やデザイナー、建築家が指導する国際連携プロジェクトを多く実施しており、学生はそれらに参加することで、グローバルなフィールドで活動するために必要な能力と経験を身につけます。４年次には、卒業研究でそれぞれの専門性を深めた作品や論文を制作します。

課程で定める指定科目を所定の単位数以上修得し卒業すれば、二級建築士試験および木造建築士試験の受験資格が与えられます。また、加えて卒業後２年の建築に関する実務経験を経れば、一級建築士試験の受験資格が与えられます。さらに、美術工芸資料館との連携授業を含む課程で定める所定科目の履修によって学芸員資格を取得することもできます。

デザイン・建築学課程

教育プログラム

１年次では、デザイン・建築学課程としての共通基礎科目を履修し、１年次後半において、主に建築学を学ぶ建築課題と、主にデザイン学を学ぶデザイン課題のいずれかのカリキュラムコースを選択します。

建築課題では、建築にとりまく住環境・都市環境・自然環境、その共生に向けた生態学的知識や、環境コントロール技術をマネジメントするとともに、それらをより高い芸術性の中で取りまとめられる能力を修得します。我が国の一級建築士資格のみならず建築実務における職能の国際推奨基準に対応しつつ、高度な職能教育カリキュラムを編成しています。

デザイン課題では、モノの造形にとどまらずビジネス、テクノロジーに関する知識・技術を身につけ、ユーザーを巻き込んだ新たなサービス等を含めたモノ・コトのデザインを展開できる能力を修得します。

また、上記の建築とデザインの各分野における専門能力に加え、多様な専門家・生活者との連携によりイノベーションを実現するデザインの能力を身につけるための講義および演習・実習科目を提供しています。

卒業時の人物像

時代に応じて変化する社会的課題に対し、モノの造形にとどまらず、デザイン思考の展開によって新たなサービスの創造と社会実装化を行える以下の能力を有する人材

１.デザイン、建築の制作・評価のための基本技術
２.柔軟な感性と創造力及びビジネスマインド
３.科学的な思考力と判断力
４.デザイン、ビジネス、テクノロジーを横断した広い視野
５.社会構造・生活環境・経済環境についての広範な知識

15. 取得できる資格等

本学が特に定める教育課程を履修することによって取得することのできる資格等は、次のとおりです。

(1) 教育職員免許状（申請中）

教育職員免許状に関する所定の単位を修得し、本学を卒業すれば、次の教科の中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状を取得することができます。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

課　　程	教　　科
応用生物学課程	理　科
応用化学課程	理　科
電子システム工学課程	数　学
情報工学課程	数　学、情　報（高等学校のみ）
機械工学課程	数　学

中学校教諭一種免許状の取得には、教育職員免許法に定める所定の単位の他に「介護等体験」が必要です。

(2) 学芸員資格

博物館等で資料の収集、保管、展示及び調査研究等の専門的業務に携わる職員になるためには、学芸員の資格が必要になりますが、本学で所定の単位を修得し、卒業すれば、学芸員資格を取得することができます。

なお、学芸員資格を取得する場合に必修である博物館実習の授業については、受講者数を制限する場合があります。

(3) 建築士試験の受験資格

デザイン・建築学課程では、課程で定める所定の科目を所定の単位数以上修得し、卒業すれば、二級建築士試験および木造建築士試験の受験資格が、また、卒業後２年以上の実務経験を経れば、一級建築士試験の受験資格が得られます。

(4) 修習技術者資格

機械工学課程の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構（ＪＡＢＥＥ）による認定を受けています。本課程の卒業生は、国家試験技術士第一次試験が免除され、直接「修習技術者」として実務修習に入ることができます。その後、実務修習プログラムにしたがって４年以上の経験を積むと、国家試験技術士第二次試験の受験資格を得ることができます。

(5) 二級知的財産管理技能士の受験資格

本学で所定の単位を修得すると、二級知的財産管理技能士の受験資格を得ることができます。

(6) 自然再生士補資格

応用生物学課程では、課程で定める所定の科目を所定の単位数以上修得し、卒業すれば、自然再生士補の資格を取得することができます。また、自然再生士補資格取得後、１年間の実務経験を積むことにより、自然再生士の受験資格を得ることができます。

(7) 技術検定の受検資格（申請中）

電子システム工学課程、情報工学課程、機械工学課程及びデザイン・建築学課程のいずれかを卒業し、所定の条件を満たせば、施工技術検定規則に定められている国土交通省所管の技術検定（種別と種類は卒業課程とその条件により異なる）の受検資格を得ることができる予定です。

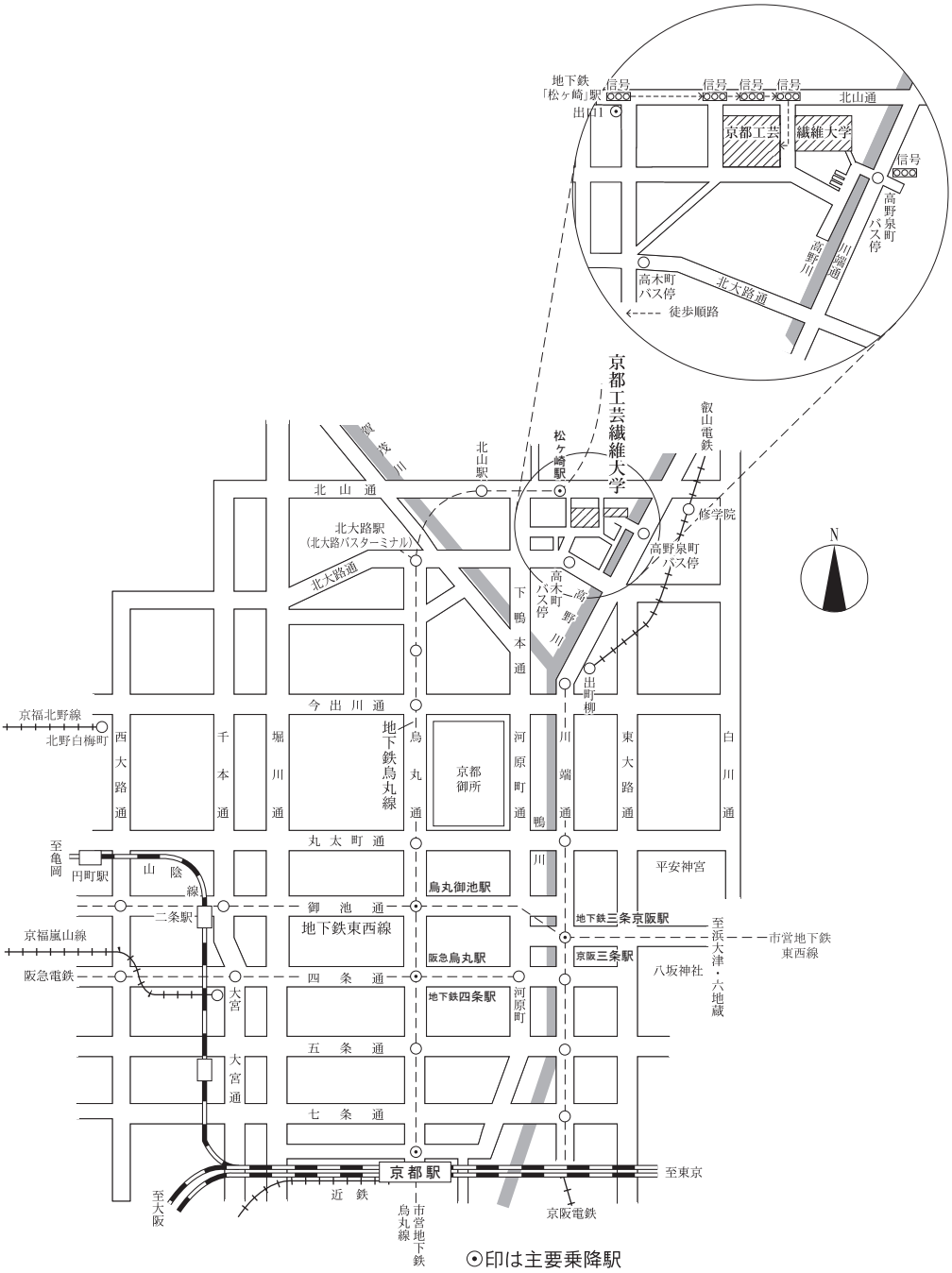
(8) 甲種危険物取扱者試験の受験資格

応用化学課程を卒業するか、科学に関する授業科目を１５単位以上修得すると、甲種危険物取扱者試験の受験資格を得ることができます。

試験場（京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス）への案内

■ＪＲ「京都」駅、近鉄（きんてつ）「京都」駅、阪急（はんきゅう）「烏丸（からすま）」駅、市営地下鉄「烏丸御池（からすまおいけ）」駅から
市営地下鉄烏丸（からすま）線「国際会館」行きに乗車、「松ヶ崎（まつがさき）」駅下車、徒歩８分。
（「松ヶ崎」駅「出口１」から右（東）へ、４つ目の信号を右（南）へ１８０ｍ）

■京阪（けいはん）「三条（さんじょう）」駅から
市営地下鉄東西線「太秦天神川（うずまさてんじんがわ）」行きに乗車、「烏丸御池（からすまおいけ）」駅で
市営地下鉄烏丸（からすま）線「国際会館」行きに乗換え、「松ヶ崎（まつがさき）」駅下車、徒歩８分。
（「松ヶ崎」駅「出口１」から右（東）へ、４つ目の信号を右（南）へ１８０ｍ）



⊙印は主要乗降駅

※出願要件

2017 年 11 月又は 2018 年 6 月実施の日本留学試験を受験していること

2016 年 8 月から 2018 年 6 月実施までの TOEFL を受験していること

京都工芸繊維大学

2019 年度私費外国人留学生入学試験 実施日程

出 願 期 間	2018 年 8 月 23 日(木)～8 月 28 日(火)
試験実施日	9 月 21 日(金)
合 格 発 表	10 月 3 日(水)17 時(予定)
入学手続期間	2019 年 3 月 8 日(金)～3 月 15 日(金)

発行年月　2018 年 3 月
発行元・問合せ先・書類提出先
京都工芸繊維大学　入試課学部入試係
〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地
TEL: 075-724-7164　FAX: 075-724-7160
e-mail: nyushi@kit.ac.jp　URL: https://www.kit.ac.jp

電話での問い合わせは、平日（土・日・祝日及び 8 月 13 日～16 日は除く）の 9 時～17 時に行ってください。